

2026 年 12 月期 中間決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026 年 8 月 14 日
上場取引所 東

上 場 会 社 名 株式会社ネクストハンズ
コ ー ド 番 号 430A URL <https://www.hands-inc.co.jp/>
代 表 者 （役職名） 代表取締役 （氏名） 長田 敏彦
問合せ先責任者 （役職名） 執行役員管理部長 （氏名） 増田 吉信 TEL 055（972）6655
中間発行者情報提出予定日 2026 年 9 月 28 日
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026 年 12 月期中間期の業績（2026 年 1 月 1 日～2026 年 6 月 30 日）

（1）経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売 上 高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026 年 12 月期中間期	91	△1.0	5	△43.7	5	△42.1	4	△54.9
2025 年 12 月期中間期	92	—	9	—	9	—	9	—

	1 株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1 株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026 年 12 月期中間期	21.65	—
2025 年 12 月期中間期	52.81	—

（注）潜在株式調整後 1 株当たり中間純利益は、潜在株式は存在するものの希薄化効果を有していないため、記載しておりません。

（2）財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026 年 12 月期中間期	224	55	24.6	278.82
2025 年 12 月期	227	50	22.4	257.18

（参考）自己資本 2026 年 12 月期中間期 55 百万円 2025 年 12 月期 50 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
2025 年 12 月期	0.00	0.00	0.00
2026 年 12 月期	0.00		
2026 年 12 月期(予想)		—	—

（注 1）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

（注 2）2026 年 12 月期の期末及び合計の配当金額は未定であります。

3. 2026 年 12 月期の業績予想（2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日）

（％表示は対前期増減率）

	売 上 高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通 期	188	6.5	10	15.6	10	—	10	220.5	54.17

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | | |
|---|--------------------|-----|
| ① | 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ： 無 |
| ② | ①以外の会計方針の変更 | ： 無 |
| ③ | 会計上の見積りの変更 | ： 無 |
| ④ | 修正再表示 | ： 無 |

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026 年 12 月期中間期	198,000 株	2025 年 12 月期	198,000 株
② 期末自己株式数	2026 年 12 月期中間期	—	2025 年 12 月期	—
③ 期中平均株式数（中間期）	2026 年 12 月期中間期	198,000 株	2025 年 12 月期中間期	180,000 株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2 -
（1）当中間期の経営成績の概況	2 -
（2）当中間期の財政状態の概況	2 -
（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明	3 -
2. 中間財務諸表及び主な注記	4 -
（1）中間貸借対照表	4 -
（2）中間損益計算書	6 -
（3）中間キャッシュ・フロー計算書	7 -
（4）中間財務諸表に関する注記事項	8 -
（継続企業の前提に関する注記）	8 -
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	8 -
（セグメント情報）	8 -
（重要な後発事象）	8 -

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間（2026 年 1 月 1 日～2026 年 6 月 30 日）における世界経済は、一部地域における地政学的な緊張の高まりを背景としたエネルギー・資源価格の高騰や、それに起因するサプライチェーンの混乱などの不安定な要素を抱えてはいるものの、AI（人工知能）関連への設備投資が旺盛であり、全体としては底堅く推移いたしました。

わが国経済におきましては、高水準の賃上げが実現するなど雇用・所得環境の改善が見られ、緩やかな回復基調を維持する一方で、為替相場の変動（円安の進行）や資源・原材料価格の高騰を背景とした物価上昇圧力は継続しており、依然として先行き不透明な状況が続いております。また、慢性的な人手不足やそれに伴う人件費の上昇といった構造的課題も深刻化しており、企業部門を取り巻く経営環境は引き続き厳しい状況にあります。

このような経済環境のもと、当社の属するインターネット関連業界におきましては、人手不足への対応や生産性向上を目的とした DX（デジタルトランスフォーメーション）推進、及び省力化を目的としたシステム・設備投資への需要が底堅く推移しており、コスト上昇に対する業務効率化の必要性から、当社の提供する SaaS サービスへの関心は引き続き高い状況にあります。

当社におきましては、こうした顧客ニーズを的確に捉えるべく、SaaS サービスの機能拡充、営業・マーケティング体制の強化を進め、顧客基盤の拡大及びサービス利用の定着化に取り組んでまいりました。加えて、コスト増加に対する適切な価格転嫁や業務効率化による収益性の確保にも努めました。

その結果、当中間会計期間の経営成績につきましては、売上高は 91,575 千円（前年同期比 1.0% 減）、営業利益 5,388 千円（前年同期比 43.7% 減）、経常利益 5,559 千円（前年同期比 42.1% 減）、中間純利益 4,285 千円（前年同期比 54.9% 減）となりました。

なお、当社は SaaS 事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

（2）当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

（流動資産）

当中間会計期間末における流動資産の残高は 134,618 千円で、前事業年度末に比べ 1,432 千円減少しております。売掛金の増加 8,075 千円、仕掛品の増加 1,084 千円、現金及び預金の減少 10,624 千円、前払費用の減少 133 千円が主な変動要因であります。

（固定資産）

当中間会計期間末における固定資産の残高は 89,454 千円で、前事業年度末に比べ 2,305 千円減少しております。工具、器具及び備品の増加 475 千円、建物及び構築物の減少 1,597 千円、繰延税金資産の減少 1,183 千円が主な変動要因であります。

（流動負債）

当中間会計期間末における流動負債の残高は 78,150 千円で、前事業年度末に比べ 4,524 千円増加しております。買掛金の増加 1,597 千円、未払費用の増加 3,478 千円、契約負債の増加 1,901 千円、未払金の減少 2,414 千円、未払法人税等の減少 91 千円、未払消費税等の減少 1,547 千円が主な変動要因であります。

（固定負債）

当中間会計期間末における固定負債の残高は 90,716 千円で、前事業年度末に比べ 12,546 千円減少しております。長期借入金の減少 12,546 千円がその主な変動要因であります。

（純資産）

当中間会計期間末における純資産の残高は 55,206 千円で、前事業年度末に比べ 4,286 千円増加しております。当中間会計期間の中間純利益による増加 4,285 千円がその主な変動要因であります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は 103,631 千円（前事業年度末に比べ 10,623 千円減少）となりました。各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によって得られた資金は 2,874 千円（前年同期は 17,510 千円の獲得）となりました。

これは主に税引前中間純利益 5,559 千円、減価償却費 2,073 千円、仕入債務の増加額 1,596 千円、契約負債の増加額 1,901 千円、未払費用の増加額 3,477 千円、売上債権の増加額 8,075 千円、棚卸資産の増加額 1,084 千円、未払金の減少額 2,414 千円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によって使用した資金は 952 千円（前年同期は投資活動による獲得又は使用した資金なし。）となりました。これは有形固定資産の取得による支出 952 千円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による支出は 12,546 千円（前年同期は 13,990 千円の支出）となりました。これは長期借入金の返済による支出 12,546 千円があったことによるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2026年2月13日の「2025年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

2. 中間財務諸表及び主な注記

（1）中間貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (2025年12月31日)	当中間会計期間 (2026年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	114,255	103,631
売掛金	15,646	23,721
仕掛品	93	1,177
前払費用	6,007	5,874
その他	48	213
流動資産合計	136,050	134,618
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	26,130	24,533
工具、器具及び備品	1,648	2,123
土地	60,000	60,000
有形固定資産合計	87,778	86,657
無形固定資産		
その他	197	197
無形固定資産合計	197	197
投資その他の資産		
繰延税金資産	3,773	2,590
その他	10	10
投資その他の資産合計	3,783	2,600
固定資産合計	91,759	89,454
資産合計	227,809	224,073

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年12月31日)	当中間会計期間 (2026年 6 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	201	1,798
1 年以内返済予定の長期借入金	25,092	25,092
未払金	6,174	3,760
未払費用	5,964	9,442
未払法人税等	182	91
未払消費税等	4,447	2,900
契約負債	30,625	32,526
預り金	938	2,539
流動負債合計	73,626	78,150
固定負債		
長期借入金	103,262	90,716
固定負債合計	103,262	90,716
負債合計	176,888	168,866
純資産の部		
株主資本		
資本金	47,374	47,374
資本剰余金		
資本準備金	22,320	22,320
利益剰余金		
利益準備金	450	450
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△19,223	△14,937
利益剰余金合計	△18,773	△14,487
株主資本合計	50,920	55,206
純資産合計	50,920	55,206
負債純資産合計	227,809	224,073

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2025年 1 月 1 日 至 2025年 6 月30 日)	当中間会計期間 (自 2026年 1 月 1 日 至 2026年 6 月30 日)
売上高	92,479	91,575
売上原価	15,644	13,411
売上総利益	76,835	78,163
販売費及び一般管理費	67,261	72,775
営業利益	9,573	5,388
営業外収益		
受取家賃	981	981
受取利息	16	31
受取配当金	0	0
雑収入	9	58
営業外収益合計	1,008	1,072
営業外費用		
支払利息	984	901
営業外費用合計	984	901
経常利益	9,597	5,559
税引前中間純利益	9,597	5,559
法人税、住民税及び事業税	91	91
法人税等調整額	—	1,182
法人税等合計	91	1,273
中間純利益	9,506	4,285

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2025年 1 月 1 日 至 2025年 6 月30日)	当中間会計期間 (自 2026年 1 月 1 日 至 2026年 6 月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	9,597	5,559
減価償却費	1,711	2,073
受取利息及び受取配当金	△16	△31
支払利息	984	901
売上債権の増減額 (△は増加)	449	△8,075
棚卸資産の増減額 (△は増加)	5,261	△1,084
仕入債務の増減額 (△は減少)	△477	1,596
未払消費税等の増減額 (△は減少)	3,739	△1,547
前払費用の増減額 (△は増加)	△3,063	132
未収入金の増減額 (△は増加)	△118	△124
その他資産の増減額 (△は増加)	△58	△40
契約負債の増減額 (△は減少)	△1,758	1,901
未払費用の増減額 (△は減少)	1,177	3,477
未払金の増減額 (△は減少)	1,178	△2,414
その他負債の増減額 (△は減少)	53	1,601
小計	18,660	3,926
利息及び配当金の受取額	16	31
利息の支払額	△984	△901
法人税等の支払額	△182	△182
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,510	2,874
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△952
投資活動によるキャッシュ・フロー	—	△952
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△13,990	△12,546
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,990	△12,546
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,520	△10,623
現金及び現金同等物の期首残高	96,673	114,255
現金及び現金同等物の中間期末残高	100,193	103,631

（４）中間財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

当社は、SaaS 事業の単一セグメントであるため記載を省略しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。